

第2回 「先進的IoTプロジェクト支援事業」 申請書の記載における留意点

2016年6月
独立行政法人情報処理推進機構
イノベーション人材センター

申請書の構造

(様式-1) 先進的IoTプロジェクト支援事業申請書 (2ページ)

1. 申請者情報

名称: ※法人名を記載	代表者役職及び氏名:
ホームページ:	
住所:	
業種:	設立年月日(西暦):
資本金(出資金) 千円	職員数 人
会社概要(300字以内):	

(様式-1)
申請に係る基本情報を記載

(様式-2) プロジェクト概要説明書 (様式自由・15ページ以内)

以下の事項が明らかになるようにプロジェクト概要説明書を作成して下さい。
詳細は、公募要領「6.申請書等記入要領(2)」をご確認下さい。

1. 提案テーマ名
2. プロジェクトの目的・概要
 - ・どのようなコンセプトで、誰の、どのような課題を解決しようとしているのか
 - ・プロジェクトを通じて達成したいこと
3. プロジェクトの実施体制及びメンバー

(様式-2)
モデル事業及び事業化を含めたプロジェクト全体の概要を記載

(様式-3) モデル事業実施計画書 (15ページ以内)

(提案テーマ名: ○○○)

提案者名称 株式会社○○○○○○○
部署名 ○○○○○○○○
役職・責任者名 ○○ ○○

詳細は、公募要領「6.申請書等記入要領(3)」をご確認下さい。

1. モデル事業における成果目標

(様式-3)
本事業の支援期間で実施するモデル事業に関する実施計画を記載

(様式-1) 先進的IoTプロジェクト支援事業申請書 (2ページ)

1. 申請者情報

名称: ※法人名を記載		代表者役職及び氏名:	
ホームページ:			
住所:			
業種:		設立年月日(西暦):	
資本金(出資金)	千円	職員数	人
会社概要(300字以内):			

2. 連絡担当者(最大3名まで記載可能)

(連絡担当者①)

氏名:	役職:
電話番号:	e-mail:

(連絡担当者②)

氏名:	役職:
電話番号:	e-mail:

(連絡担当者③)

氏名:	役職:
電話番号:	e-mail:

3. プロジェクト概要

(1) 提案テーマ名:	
(2) 申請金額:	千円(税込)
(3) プロジェクト分類(丸で囲む。複数選択可):	
製造プロセス 農業 金融 モビリティ 物流・流通 スマートハウス 医療・健康 行政 観光 エネルギー 産業保安 公共インフラ・建設 教育サービス その他()	

1. 申請者情報
申請時点で法人設立準備中の場合は、(予定)又は(仮)として記載。

3. (1) 提案テーマ名
(様式-2)及び(様式-3)の提案テーマ名と一致させる。

3. (2) 申請金額
(様式-3)の「5.経費内訳」の合計と一致させる。

公募要領
P9参照

(4) プロジェクト概要 (300字以内) : ..	
(5) 関連URL : ..	
(6) プロジェクトを通じて達成したいこと : ..	
(7) 第三者からの評価実績 (コンテスト名、表彰名、関連URL等) : ..	
4. 誓約事項	
以下のいずれにも該当しないことを誓約する。 ① 法人等が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成30年法律第77号）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時業務を執行する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第5号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。 ② 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。 ③ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは間接的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。 ④ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。	誓約する <input type="checkbox"/>

3. (5) 関連URL
当該プロジェクトに関連する製品・サービス等を紹介するWebサイト等があれば記載

3. (7) 第三者からの評価実績
「3. 審査方法等(2) 審査基準⑥プロジェクトの評価実績」における審査対象

公募要領
P4参照

モデル事業及び事業化を含めた プロジェクト全体の概要を記載

(様式-2)

プロジェクト概要説明書 (様式自由・15ページ以内)

以下の事項が明らかになるようにプロジェクト概要説明書を作成して下さい。
詳細は、公募要領「8.申請書等記入要領(2)」をご確認下さい。

1. 提案テーマ名
2. プロジェクトの目的・概要
 - ・どのようなコンセプトで、誰の、どのような課題を解決しようとしているのか
 - ・プロジェクトを通じて達成したいこと
3. プロジェクトの実施体制及びメンバー
 - ・プロジェクトの実施体制図
 - ・主たるメンバー3名以上については、氏名、生年、略歴、プロジェクトでの役割（プロジェクトリーダー、フルコミットか否か等）を記載
4. 4つの審査基準に対する適合性
 - ・成長性・先導性
 - ・波及性（オープン性）
 - ・社会性
 - ・実現可能性
5. 自社の強み、チームとしての優位性
 - ・モデル事業及び事業化を実現する上で、自社の持つ、技術やソリューション、アイデア、実績等、「強み」や「売り」について
 - ・競合する事業等が存在する場合にはその概要及び競合との差別化要因
6. メンターに希望する支援内容
7. プロジェクトを遂行するうえでの技術的克服課題
8. プロジェクトに関連して保有する特許等について
9. モデル事業終了後の事業化に関する計画
 - ・実施内容、実施スケジュール、課題及び解決策
 - ・売上計画（5カ年）

3. プロジェクトの実施体制及びメンバー
モデル事業の実施体制について、図等を使用して具体的に記載して下さい。

6. メンターに希望する支援内容
メンターに希望する支援内容を記載
・どのような知見を持ったメンターを希望するのか
・どのようなメンタリングを行って欲しいのか

公募要領
P1参照

1. (1)事業目的および事業内容(抜粋)

…ソフトウェア開発や利活用に関わる技術を駆使した**モデル事業**を企画・実施する者(以下「支援先事業者」という。)に対して、資金支援及びメンターによる伴走支援を行う「先進的IoTプロジェクト支援事業」(以下「本事業」という。)を実施します。

1ページ脚注：**モデル事業**

製品・サービスの展開地域または時期等を模範的に事業化して展開しその効用を確認し評価する事業。

公募要領
P11参照

6. (3). ②実施内容(抜粋)

…どのような製品・サービスの開発又は利活用を行うのか、また、どのような**ビジネスモデル検証**を行うのか、具体的に記載して下さい。

・**ビジネスモデル検証**においては、(様式-2)の「⑨ モデル事業終了後の事業化に関する計画」を踏まえたうえで、どのような市場戦略で販売・サービス提供、協業、外部委託等を実施するのか、モデル事業における実施範囲を明確に記載して下さい。

5. 経費内訳

別表を作成して挿入可。費用計上しない項目は記載不要

4

(単位：円)

区分	金額	内訳・積算根拠							
		役割	氏名	単価	数	単位	計		
人件費	0								
				00	×	時間	=	0	
				00	×	時間	=	0	
				00	×	時間	=	0	
事業費	0								
		旅費							
				00	×	人	×	回	=
				00	×	人	×	回	=
		会議費							
				00	×	回	=	0	
				00	×	回	=	0	
		謝金							
				00	×	人	×	回	=
				00	×	人	×	回	=
		備品費							
				00	×	月	=	0	
		消耗品費							
				00	×	1式	=	0	
				00	×	1式	=	0	
		外注費							
								0	

5. 経費内訳

- ・【別添2】「本事業で計上できる経費項目について」で示した経費項目に基づき作成。
- ・2. 実施内容及び4. 実施スケジュールの実施項目との関連付けが行えるように。